

大会名 Competition	秋田国体記念 第20回能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-105	Year Month Day Time 2007 年 5 月 4 日 12 : 35
場 所 Place	能代市総合体育館



チーム A		チーム B															
延岡学園高	<table border="1"> <tr><td>31</td><td>1st</td><td>32</td></tr> <tr><td>13</td><td>2nd</td><td>21</td></tr> <tr><td>22</td><td>3rd</td><td>14</td></tr> <tr><td>21</td><td>4th</td><td>23</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	31	1st	32	13	2nd	21	22	3rd	14	21	4th	23	OT			明成高
31	1st	32															
13	2nd	21															
22	3rd	14															
21	4th	23															
OT																	
87 ●		90 ○															

主審:Referee
渡邊 亮 (福島)
副審:Umpire
片寄 達 (宮城)
テーブル・オフィシャルズ:Table officials
能代工業

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4		福留 貴明	CAP	-	-	-	-	-	4	／	安藤 雄志	CAP	3	1	0	0	4
5	×	シダット ジャーラ		27	0	13	1	1	5	×	小野 大貴		6	1	1	1	1
6	×	和田 力也		13	3	2	0	0	6	／	伊藤 駿		9	0	4	1	2
7	×	永吉 佑也		13	0	3	7	3	7		岩崎 翔太		-	-	-	-	-
8	×	前田 陽介		17	5	0	2	0	8		我妻 典明		-	-	-	-	-
9		重永 和樹		-	-	-	-	-	9	×	佐藤 琢		25	5	5	0	3
10	×	内村 祥也		12	2	2	2	2	10	×	佐藤 卓哉		17	5	1	0	2
11	／	大坪 将太		0	0	0	0	0	11	／	菅原 康平		2	0	1	0	3
12		川口 裕也		-	-	-	-	-	12		菊地 大		-	-	-	-	-
13		湯地 寛文		-	-	-	-	-	13	×	石川 海斗		16	3	3	1	2
14		中村 友哉		-	-	-	-	-	14	×	中川 真雄		12	0	5	2	1
15	／	川元 崇史		1	0	0	1	0	15		宮澤 耀佑		-	-	-	-	-
16	／	横瀬 孝樹		4	0	1	2	0	16		佐藤 文哉		-	-	-	-	-
17		山口 涉		-	-	-	-	-	17		新妻 一輝		-	-	-	-	-
18		川畑 卓也		-	-	-	-	-	18	／	畠山 俊樹		0	0	0	0	0
コーチ		北郷 純一郎							コーチ		佐藤 久夫						
アコーチ		長倉 慶一郎							アコーチ		佐藤 幸広						
合 計				87	10	21	15	6	合 計				90	15	20	5	18

※ ×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P* イントシュート 2P:2P* イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

互いに高さやシュート力のあるバランスの取れたチーム同士の一戦となった。

第1Q、序盤から点の取り合いになる。延岡学園は#5シダットと#7永吉のゴール下、#8前田の3Pシュートなどで得点を重ねる。一方、明成高校は、3Pシュートで応戦する。第1Q途中、一時は延岡がリードを奪うが、第1Q終了間際にも明成が3Pを連続で決め、31-32、明成リードで終了。

第2Q、明成が3-2ゾーンにディフェンスを変え、リズムを掴み、#9佐藤を中心に次々と得点を重ねる。一方、延岡は、#5シダットのシュートがリングに嫌われるなど、思うように得点することができない。結局、44-53で第2Q終了。

第3Q、開始直後から、延岡は2本の3Pシュートを皮切りに、次々と得点を重ね、一時、同点に追いつく。しかし、明成も#14中川を中心に得点を重ね、再びリードを広げる。その後、延岡が#8前田の3P、#5シダットのゴール下などでリードを縮め、66-67で第3Q終了。

第4Q、延岡が#5シダットのゴール下、#8前田の3Pシュートで得点を重ねる。一方、明成は#9佐藤、#10佐藤の3Pなどでリードを7点まで広げる。終盤、延岡も#5シダットの得点で追いつくが、結局、87-90で試合終了。